

民俗資料回想セラピー

11月12日(金)、くにびき学園21期サングの会(8名)は、民俗資料回想法メンタルケアセラピーのプログラムを体験されました。

- I 金城民俗資料館で民具を見学、昔の道具の使用回想。
- II 映像資料による回想(実践民俗学提唱で作成したもの)データに基づく映像視聴による過去の体験を回想し「心」の癒しを導き自己治癒力を促す。
- III 年中行事を中心にディスカッションで意見交換を行い、回想を引き出す。

民俗資料を通して、認知症の予防・抑制のために実施している「民俗資料回想セラピー」は、過去の体験を思い起こし自己治癒力を活性化させるものです。セラピー終了後、企画展「文豪・島村抱月揺籃期展」を見学されました。



金城民俗資料館囲炉裏の間



回想セラピー映像視聴

波佐一本松城を巡回

11月21日(日)、「なわて塾」第6回目講座として波佐一本松城現地見学会をおこないました。午前9時に矢谷登山口をスタートして、堅堀、礫置き場、水撥ね施設、水堀、武者走り、武者溜り、横矢掛け、切岸、段切、主郭、腰郭、竪畝型阻塞、畝堀、土橋など3時間かけて巡回した。この山城は、城郭用語が学習できるほど多数の施設に恵まれた連郭式城郭で、防御を主とした山城です。水攻めの出来る山城は数少ないと考えられます。今月に入ってから城山の案内標識、看板、説明板など20本の看板類を整備しました。12月19日(日)には、第7回なわて塾「民俗資料回想セラピー」を午後7時から開催します。



主郭でのスナップ



巡回中のスナップ



下山後のスナップ